

研究課題「小学生軟式野球選手に発生する野球肘（上腕骨小頭部離断性骨軟骨炎）などスポーツ障害に関する研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

当院及び共同研究機関において、小学生野球肘検診を受けられた者のうち、本研究への参加に同意が得られた者

2. 研究目的・方法・研究期間

投球による少年野球障害の代表的疾患の1つである上腕骨小頭離断性骨軟骨炎は発見時期が治癒率に影響し、病期が進行すればするほど治癒率が低下する。超音波を用いた野球検診は上腕骨小頭離断性骨軟骨炎の早期発見に有用であり、このような野球検診は広く普及してきており、当地方でも行われている。本研究の目的は、野球検診により得られたデータを分析して、上腕骨小頭離断性骨軟骨炎などスポーツ障害につき調査して、得られた知見を、整形外科・スポーツ医学の向上に役立てる事である。方法は、2018年～2022年に小学生野球選手を対象とした野球肘検診で得られた情報（超音波画像・問診・身体所見・上下肢可動域の測定データ）を分析して、上腕骨小頭離断性骨軟骨炎の発生率を検討し、上腕骨小頭離断性骨軟骨炎の早期発見や早期の治療介入により得られたデータをもとに、上腕骨小頭離断性骨軟骨炎の原因の解明や、予防対策を考案する。さらに現場にフィードバックして、早期発見、早期治療につなげる。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

野球検診で得られた情報（超音波画像・問診・身体所見・上下肢可動域の測定データ等）

4. 外部への試料・情報の提供

研究対象者から得られた情報は、名前、住所など個人を特定できる個人情報には削除して利用する。検診にて得られた情報は各共同研究機関の整形外科学講座医局に電子媒体等を用いて集め、限られたスタッフにより分析する。またデータはパスワードでロックされた外付けハードディスクドライブ（HDD）にて管理・保管する。

5. 研究組織

愛知医科大学病院 研究責任者:整形外科 特任教授 岩堀裕介

名古屋市立大学医学部附属病院 研究責任者:整形外科 准教授 後藤英之

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内

で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院

整形外科 病院講師 平岩秀樹

電話番号：(052)741-1908

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院 整形外科 病院講師 平岩秀樹

名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話番号：(052)741-1908 FAX 番号：(052)744-2260

研究代表者：

愛知医科大学病院 整形外科 特任教授 岩堀裕介

愛知県長久手市岩作雁又 1-1

電話番号：0561-62-3311(内線 22125)